

態変 40 周年 Presents
金満里ソロ公演

寿ぎの宇宙

監修 大野慶人 作 金満里

公演企画書

日程 2023 年 5 月 19 日～ 21 日

会場 メタモルホール (大阪市東淀川区)

態変 (企画・製作) 大阪市東淀川区西淡路 1-15-15
TEL/FAX 06-6320-0344 taihen.japan@gmail.com
HP <http://www.ne.jp/asahi/imaju/taihen>

劇団態変は今年 40 周年を迎えました。
これより名称から「劇団」を外し、態変 となります。

寿ぎの宇宙 監修 大野慶人 作 金満里

態変主宰・金満里 4 作目のソロ作品『寿ぎの宇宙』 6 年ぶり待望の再演。

「死者との交感」という演劇の原点を、身体ひとつで舞い繋ぐ本作を、態変 40 周年の序曲としてお届けいたします。

作品について

『寿ぎの宇宙』は、3.11 東日本大震災（原発震災）の後、人類の愚行への許しを乞い、祈りを込める作品として創りました（初演 2013 年）。もう一つの契機として 2012 年 3 月 11 日の態変パフォーマー・福森慶之介逝去があります。障害者は短命であることが多く、これまでに態変のパフォーマーは 7 名が亡くなっています。彼らへの思慕の念と、障害者としての無念を抱えた死を弔うこと。それを様々な場で声も出せずに亡くなっていったあらゆる人々への祈りと重ねて創り込みました。ギリシア悲劇、複式夢幻能、など、古来演劇の原点は「死者との交感」である、と云われます。悼み、弔うという行為を逝った人たちの命への寿ぎへと昇華させたとして本作は反響を呼び、それこそが持って行き場のない感情を抱えて生きる現代の人の心に求められ、再演を重ねました。

魂の表現で、命あることを祝福する 大野一雄・慶人両氏との運命的な出会いを得て、唯一の師と仰ぐ大野一雄氏の影響を大きく与えられた金満里。その表現は、いっそう根源的な魂の表現として命の真髄を探ります。生者も死者も一緒になって、宇宙の中に命あることを寿（ことほ）ぐ、という本作のテーマは、金満里の身体を通し、まさに現代社会が求める共存の未来への扉となるでしょう。

2017 年東京公演以来 6 年ぶりの再演、関西では 7 年ぶりの上演となります。どうぞお見逃しなく。

シーンタイトル（全 5 場）

- 第 1 場 手繰り送り
- 第 2 場 魂の集い
- 第 3 場 巡礼
五体投地
- 第 4 場 天上界の穴
- 第 5 場 無常の宇宙
鶴の舞



photo by bozzo

公演概要

金満里ソロ公演 『寿ぎの宇宙』

監修 大野慶人 作 金満里

公演日程 2023 年
5月19日(金) 19:00
5月20日(土) 14:00 / 19:00
5月21日(日) 14:00
※上記は完売しました。

★ 5月21日(日) 18:00 追加公演決定

会場 メタモルホール(熊変アトリエ)
大阪市東淀川区西淡路1-15-15 JR東淀川駅徒歩2分

チケット [前売] 一般 3,500円
障害者・介助者 各 3,000円
25歳以下 2,500円
[当日] 4,000円

チケット取扱 WEB予約 <http://www.asahi-net.or.jp/~tj2m-snjy/form/ticket2.html>
taihen.japan@gmail.com(熊変)
06-6320-0344(留守番電話の場合はお名前とお電話番号をお残してください。)

スタッフ 舞台監督 七井悠
照明 阪上英里子
音響 仙城真
宣伝写真 bozzo

態変40年を迎える公演『私たちはアフリカからやってきた』を行うにあたってこれまで態変のパフォーマーで亡くなった7人の魂を祀り、ともに宇宙までとどく平和への祈りへと解き放たれるソロの舞をやりたい。

この障害者が置かれて来た差別という生きがたさを、ひょうひょうと越えながら苦難を糧に変え逝った仲間たちをここに呼び集うことで、さあー、我らはあなたたちに恥じることなき『私たちはアフリカからやってきた』を、用意できる。

金満里

プロフィール

金満里 / Kim Manri

日本で活躍した韓国古典芸能家・金紅珠の末娘として生まれる。3歳でポリオに罹患、全身麻痺の重度身障者となる。70年代に盛り上がった障害者解放運動での活動を経て、1983年、劇団態変を旗揚げ主宰。「身体障害者の障碍そのものを表現力に転じ、未踏の美を創り出すことができる」という芸術思想を掲げ、どこにもない身体表現芸術を創り出してきた。劇団態変では一貫して芸術監督を務め、劇団と自身のソロの作・演出・出演を行っており、78作品を数える。

1998年初めてのソロ作品『ウリ・オモニ』を大野一雄・大野慶人監修で上演。以降、大野慶人監修でソロ作品4作品、計5作のソロ作品を世に出す。ワークショップも国内外で開催し、「金満里身体芸術研究所」で障害・健常を問わず、広く身体表現指導を行なう。マレーシアでは、国際交流基金と現地アーティストとのタイアップにより現地の障害者を舞台に上げる3年間の国際アートプロジェクトを実施、公演を成功させた。他、海外演劇フェスティバルからの招聘多数。2021年、YPAM招聘により「さ迷える愛・序破急」三部作を一挙上演。

著書『生きることのはじまり』（筑摩書房）

『私は女』岸田美智子・金満里編（長征社・絶版）

「舞う身体、這う身体」（鷺田清一編集『身体をめぐるレッスン1 夢見る身体』（岩波書店）に所収）

映画出演「靖国・地霊・天皇」大浦信行監督（2014年）

2016年社会デザイン賞優秀賞受賞 / 第57回（2022年）大阪市市民表彰・文化功労受賞

態変 / TAIHEN

態変は1983年の旗揚げ以来、主宰・金満里の「身体障害者の障碍自体を表現力に転じ、未踏の美を創り出すことができる」という着想に基づき、身障者自身が演出し、演じる劇団として活動する。その高い芸術性へは定評があり、活動歴は世界的にも稀に見る長さとなっている。

一貫してのテーマは、世界人類史に於ける優生思想の価値観を、根底から転倒させるぐらいの身障者の身体表現、である。そうでなければ芸術の意味は無いとまでの強い自覚を持ち、人間の身体に対する違う価値の提示を行なう舞台身体表現を目指している。2023年、「劇団態変」から「態変」へと名称を変えた。

平成23年度、24年度、26年度、27年度文化庁芸術祭参加



撮影 中山和弘



撮影 前澤秀登

劇団態変は今年 40 周年を迎えました。 これより名称から「劇団」を外し、態変 となります。

2023 年、劇団態変は旗揚げから 40 年目を迎えます。

観客の皆さまの声援によって世界へと歩みを進めてきた態変はさらに進化を続けてまいります。

まずはこれをターニングポイントとし劇団態変は、その実体を反映すべく名称を新たにすることになりました。本年 4 月より「劇団」という枠組みを外し、態変 とのみ名乗ります。

様々なイベントも予定しております。どうぞご注目をよろしくお願いいたします。

<詳細は随時 SNS, 公式 HP で発表 #態変 40 周年>

40 周年記念イベント開催

◎連続企画・態変アーカイブ公演映像 上映会 @メタモルホール

旗揚げから 40 年間で、劇団態変の作品は 78 作を数えます。

貴重な態変アーカイブの中から、10 月まで月に 1, 2 本を上映する集いを開きます。

1 回目 3/11 (土) 17:30 ~ 『一世一代 福森慶之介 又、何処かで』

2 回目 4/15 (土) 18:30 ~ 旗揚げ公演『色は臭へど』

3 回目 5/27 (土) 18:30 ~ 金満里ソロ『月下咆哮』横浜 BankArt 映像

以降、毎月開催

◎金満里ソロ『寿ぎの宇宙』 5 月 19 日～ 21 日 @メタモルホール

◎態変身体ウラ・オモテ ワークショップ 8 月 11 日 (土)、12 日 (日) 予定

金満里指導の下でのみ体験できる、態変身体の実験ワークショップと、態変独自の裏方である「黒子」の真髓を学び体でやってみるワークショップ。両方を味わえる連続講座を開催。

◎10 月公演プレ企画 態変 / アフリカ DAY part1- 7 月 29 日 (土) part2- 8 月末予定

新作『私たちはアフリカからやってきた』への道のりの一つとして、アフリカ DAY を開催します。態変初の海外公演であったケニア公演の記録映像上映や、現地に縁のある方によるお話し会等をイベントとして共有予定。

態変 40 周年記念公演

新作『私たちはアフリカからやってきた』

作・演出・芸術監督 金満里

2023 年 10 月 27 日～ 29 日 @ ABC ホール

劇団態変 上演歴

1983.06	京都	色は臭へど 京大西部講堂	京都・大阪連続公演で旗揚げ
	大阪	色は臭へど 天三カルチャーセンター	
1984.05	東京	色は臭へどII新宿タイニイ・アリス	アリス・フェスティバル'84
1984.12	大阪	色は臭へどII大阪府立文化情報センター	大阪府人権週間企画
1985.06	吹田	グリラ・クヨクヨがおんねん	吹田メイ・シアター 行政の不手際で非業の死をとげた役者グリラ・クヨクヨの追悼公演
1986.05	京都	出たいねん、コンチキショウ	京大西部講堂 作：紺谷・柏木 / 脚本・演出：福森
1987.04	大阪	水は天からちりぬるを	総合福祉センター
	尼崎	水は天からちりぬるを	サンシビック・ホール
1987.10	宇治	カイゴ・香異湖・KAlgo!	神楽殿ホール
1988.04	大阪	カイゴ・香異湖・KAlgo!	生野子どもの家
1989.06	伊丹	銀河叛乱'89 一月に接吻したかっただけなのです	伊丹 AI・HALL AI・HALL 自主企画 VOL.10
1990.10	大阪	いざいほう in ながい	大阪長居公園 野外劇
1991.05	大阪	Heal ～癒しの森	中之島剣先公園 中之島まつり協力・野外劇
1991.09	東京	銀河叛乱'91 北沢タウンホール	主催：態変東京呼び屋
1992.03	大阪	静天のへきれき	総合福祉センター とっておきの芸術祭協賛
1992.05	伊丹	夢みる奇想天外 (ウエルウィッチア)	伊丹 AI・HALL AI・HALL 自主企画 VOL.37
1992.09	ナイロビ	Heavenly Forest (天国の森)	ナショナル・シアター Nairobi Players 招聘によるケニア三都市ツアー公演
	カカメガ	Heavenly Forest (天国の森)	ムミアス聾学校ホール
	キスム	Heavenly Forest (天国の森)	ユナイテッドインターナショナル ライフ ミニストリー オブ チャーチス
1993.10	伊丹	「天」3部作 ～人は誰も心に森をもっている～	静天のへきれき/夢みる奇想天外/天国の森 3作一挙上演 伊丹 AI・HALL AI・HALL 自主企画 VOL.50
1993.11	能勢	[P] ビジョン・クエスト (通過儀礼)	能勢じょうりシアター
1994.02	八尾	[P] ビジョン・クエスト (通過儀礼)	プリズム・ホール
1994.05	伊丹	山が動く 劇団態変&大野一雄コラボレーション	伊丹 AI・HALL AI・HALL 自主企画 VOL.56
1994.09	大阪	霊舞-地中花 ウイングフィールド	ウイングフィールド提携公演
1995.05	大阪	ダ・キ・シ・メ・タイ!! 一心寺シアター	一心寺シアター提携公演
1995.06	赤穂	[P] 霊舞～ガラスの森で	ティンカーベル
1995.07	京都	霊舞～emergence 1	法然院
1995.09	東京	ダ・キ・シ・メ・タイ!!	東京芸術劇場 東京国際舞台芸術ファスティバル'95
1995.10	名古屋	ダ・キ・シ・メ・タイ!!	厚生年金ホール
1995.11	長野	ダ・キ・シ・メ・タイ!!	長野県民文化会館・中ホール 全国ボランティア・フェスティバル
1996.01	伊丹	宇宙と遊ぶ 劇団態変&大野一雄コラボレーション	伊丹 AI・HALL AI・HALL 自主企画 VOL.70
1996.01	神戸	[P] 霊舞～火・水・土	須佐野公園 震災メモリアルイベント「癒しと点検」出演
1996.08	エジンバラ	BLOOM ランドルフ・スタジオ	エジンバラ・フェスティバル・フリンジ'96 ジャパン・エクスペリエンスより参加
1996.10	八丈島	BLOOM 八丈島	八丈高校体育館 福祉と健康まつり
1996.12	伊丹	BLOOM 伊丹 AI・HALL	AIHALL 自主企画 VOL.81
1997.01	大阪	態変 x 天鼓 LIVE!	扇町ミュージアムスクエア 扇町ミュージアムスクエア協力公演
1997.06	伊丹	死霊 (しれい)	伊丹 AI・HALL AIHALL 自主企画 VOL.86
1997.08	エジンバラ	DEPARTED SOUL (死霊)	セント・ブライズ・センター エジンバラ・フェスティバル・フリンジ'97 コンチネンタル・シフツ出演 スプリングウェル・ハウス
1997.08	ベルン	DEPARTED SOUL (死霊)	ダンツェントラーレ 第11回ベルナー・タンツターゲ招聘公演
1998.03	枚方	BLOOM 枚方版	枚方公園青少年センター '98March 演劇 Zone XIII
1998.04	広島	[P] 霊舞・MOVE	南区民ホール
1998.05	福山	[P] 霊舞・MOVE	東高校ホール 主催：広高教組東分会・県立東高校障解研
1998.08	エジンバラ	MY MOTHER (ウリ・オモニ)	Theatre Workshop エジンバラフェスティバル・フリンジ'98 金満里ソロ公演 監修：大野一雄
1998.11	大阪	ウリ・オモニ	扇町ミュージアムスクエア 扇町ミュージアムスクエア協力公演
1998.11	岡山	死霊 西川アイブラザ	第11回岡山河畔劇場'98 主催：おかやまアートファーム
1999.03	大阪	壺中一万年祭	トリイ・ホール 第1回大阪演劇祭参加
1999.05	広島	ラ・パルティエダ ～出発	アステール・プラザ中ホール 主催：劇団態変広島公演実行委員会
1999.07	東京	ウリ・オモニ	タイニイアリス アリスフェスティバル'99
1999.09	大阪	色は臭へど III	大阪築港赤レンガ倉庫敷地内特設 NGR 銀テント 第1回大阪野外演劇フェスティバル
1999.12	箕面	BLOOM	The14th みのお市民人権フォーラム公演
2000.03	大阪	壺中一万年祭	扇町ミュージアム・スクエア 第2回大阪演劇祭連携企画
2000.05	大阪	『からだは表現する』	国立民族学博物館 みんぱくミュージアム劇場
2000.06	高知	ウリ・オモニ	高知県立美術館ホール 主催：劇団態変を呼ぶ会
2000.06	ベルリン	ウリ・オモニ	フォーラム・シアター・クロイツベルク 霊舞- FRAGIL
2000.07	福島	[P] 縄文魂宇宙「身体魂宇宙」	富や蔵・ホテルサンルートいわき 第37回『風の祭り』主催：縄文魂の会
2000.12	大阪	ウリ・オモニ	トリイ・ホール The 6th Osaka Dance Experience
2001.02	奈良	BLOOM 生駒市せせらぎホール	主催：社会教育財団
2001.03	大阪	壺中一万年祭 2001	扇町ミュージアム・スクエア 第3回大阪演劇祭連携企画
2001.07	大阪	[P] Voltex Fusion ～うずまきまぜる～	IMP ホール PAMO 2001
2001.09	ベルリン	マハラバ伝説 (Die Maha-Laba Dorf Historie)	Theater Karlshorst アジア太平洋週間招聘公演
2002.02	伊丹	マハラバ伝説	伊丹 AI・HALL 伊丹アイホール共催
2002.05	読谷 (沖縄)	マハラバ伝説	読谷村文化センター 主催：劇団態変沖縄公演実行委員会
2002.09	大阪	夏至夜夢 - まなつのよめ	大阪城公園太陽の広場内特設 NGR 銀テント 第2回大阪野外演劇フェスティバル
2002.10	那覇	ウリ・オモニ	パレット市民劇場 うないフェスティバル 2002
2003.02	可児 (岐阜)	マハラバ伝説	可児市文化創造センター 第9回可児市福祉芸術祭
2003.04	京都	マハラバ伝説	京都府立鳥羽高校 学校団体観賞公演
2003.09	大阪	碧天彷徨 ウイングフィールド	
2003.10	台北	My Mother Crown Theater	Little Asia dance festival

2003.02	可児 (岐阜)	マハラバ伝説	可児市文化創造センター	第9回可児市福祉芸術祭
2003.04	京都	マハラバ伝説	京都テルサ	京都府立鳥羽高校 学校団体観賞公演
2003.09	大阪	碧天彷徨	ウイングフィールド	
2003.10	台北	My Mother	Crown Theater	Little Asia dance festival
2003.11	東京	碧天彷徨	タイニイアリス	アリスフェスティバル 03
2004.06	大阪	帰郷 - ここが異郷だったのだ	Art Theater dB	
2004.09	ソウル	帰郷 - ここが異郷だったのだ	アルングシ劇場	
2004.11	大阪	ウリ・オモニ	Art Theater dB	特別企画「大野一雄 宇宙と花」
2004.12	東京	帰郷 - ここが異郷だったのだ	タイニイアリス	
2005.03	大阪	色は臭へど4	ウイングフィールド	ウイング再演大博覧会 2005
2005.06	シュトゥットガルト	マハラバ伝説 (The Legend of Maha-Laba Village)	Theaterhaus T2	Theater der Welt 2005 招聘公演
2005.10	横浜	月下咆哮	BankArt 1929	Kazuo Ohno Festival 2005
2005.11	大阪	月下咆哮	精華小劇場	精華演劇祭 vol.2
		記憶の森 - 塵魔王と精霊達		
2006.01	クアラルンプール	My Mother	Kuala Lumpur Performing Arts Center	態変 in Malaysia プロジェクト
2006.09	大阪	ラ・パルティエダ〜発売 '06	扇町公園特設 NGR 雷魚テント	第6回大阪野外演劇フェスティバル
2006.12	東京	月下咆哮	タイニイアリス	
2007.01	福島	[P] 縄文魂宇宙「いのちの宇宙」	三春交流会館まほら・カトリックいわき教会	『風の祭り』主催：縄文魂の会
2007.01	横浜	[P] 九葉満の籠	Kazuo Ohno Festival 2007	「百花繚乱」出演 金満里ソロパフォーマンス
2007.02	大阪	記憶の森	メタモルホール	
2007.04	クアラルンプール	Hutan Kenangan (記憶の森)	Kuala Lumpur Performing Arts Center	
		「態変 in マレーシア」プロジェクト公演		プロジェクトで養成したマレーシア人役者による公演
2007.04	静岡	[P] 月下咆哮より2シーンと即興	スナック・パロン	
2007.09	大阪	マハラバ伝説 黎明編	扇町公園特設 NGR 雷魚テント	第7回大阪野外演劇フェスティバル
2007.11	大阪	ウリ・オモニ / 月下咆哮	ウイングフィールド	ウイングフィールド 20周年「時代を駆ける演劇人」
2008.01	シンガポール	My Mother (ウリ・オモニ)	The Arts House	M1 Singapore Fringe Festival 招聘公演
		Howl under the moon (月下咆哮)		
2008.01	ジャカルタ	Howl under the moon (月下咆哮)	TIM Teater Kecil	
2008.09	大阪	男は旅に出た - チェ・ゲバラ		
		すがた現すもの	扇町公園特設 NGR 雷魚テント	第8回大阪野外演劇フェスティバル
2009.05	土浦 (茨城)	マハラバ伝説	茨城県立南生涯教育センター	
2009.09	大阪	男は旅に出た 2 ファン・ウンド潜伏記	大阪城公園太陽の広場特設 NGR 雷魚テント	第9回大阪野外演劇フェスティバル 参加
2010.03	大阪	天にもぐり地にのぼる	ウイングフィールド	金満里ソロ作品・3作目
2010.10	大阪	男は旅に出た 3 自由からの逃走	大阪城公園太陽の広場特設 NGR 雷魚テント	第10回大阪野外演劇フェスティバル 参加
2010.11	横浜	[P] 狼 (月下咆哮〜)	BankArt Studio NYK	大野一雄フェスティバル 2010 招聘
2011.01	大阪	ファン・ウンド潜伏記	精華小劇場	精華演劇祭 2010 AUTUMN/WINTER 参加
2011.03	ソウル	ファン・ウンド潜伏記	KOUS (韓国文化の家)	韓国2都市ツアー
	固城 (慶南)	ファン・ウンド潜伏記	固城郡文化体育センター	
2011.08	大阪	ウリ・オモニ	大阪大学・21世紀懐徳堂スペース	世界演劇学会 2011 大阪大会・特別公演
2011.09	ソウル	ファン・ウンド潜伏記〜朴璟琅同行の新たな旅路	南山国楽堂	朴璟琅さん招聘による再演
2011.10	伊丹	喰う	伊丹 AI・HALL	平成 23 年度文化庁芸術祭参加
2012.02	伊丹	福森慶之介一世一代 又、何処かで	伊丹 AI・HALL	AI・HALL 提携公演
2012.05	大阪	天にもぐり地にのぼる	メタモルホール	
2012.07	沖縄	天にもぐり地にのぼる	ミュージックタウン音市場	キジムナーフェスタ 2012 参加
2012.10	大阪	虎視眈眈	ウイングフィールド	平成 24 年度文化庁芸術祭参加
2012.11	東京	虎視眈眈 in 駒場東邦	国立オリンピック記念青少年総合センター	小ホール
2012.12	東京	天にもぐり地にのぼる	タイニイアリス	
2013.02	伊丹	ミズスマシ	伊丹 AI・HALL	AI・HALL 提携公演
2013.07	大阪	ヴォイツェク	メタモルホール	
2013.10	大阪	寿ぎの宇宙	メタモルホール	
2013.11	広島	寿ぎの宇宙	カフェ・テアトロ アビエルト	主催：劇団態変広島公演実行委員会
2014.03	大阪	Over the Rainbow - 虹の彼方に	ABC ホール	
2014.10	大阪	ルンタ (風の馬) ~いい風よ吹け~	HEP HALL	平成 26 年度文化庁芸術祭参加
2015.03	大阪	試験管	ウイングフィールド	
2015.07	大阪	ウリ・オモニ	メタモルホール	
2015.10	大阪	ぬえ	HEP HALL	
2016.03	東京	ルンタ (風の馬) ~いい風よ吹け~	座・高円寺 1	
2016.08	大阪	寿ぎの宇宙	メタモルホール	
2016.10	大阪	ヴォイツェク	メタモルホール	
2017.03	大阪	ニライカナイ - 命の分水嶺	HEP HALL	
2017.05	愛知	幻視の郷	豊田大橋 橋の下 千石公園	橋の下世界音楽祭参加
2017.10	東京	寿ぎの宇宙	d-倉庫	
2018.01	兵庫	翠晶の城 - さ迷える愛・序	伊丹 AI・HALL	AI・HALL 提携公演
2018.07	大阪	あの日から、ずっと・・・	メタモルホール	
2018.11	東京	ニライカナイ - 命の分水嶺	座・高円寺 1	座・高円寺提携公演 平成 30 年度文化庁芸術祭参加
2019.02	東京	ウリ・オモニ	ザ・スズナリ	
2019.06	兵庫	箱庭弁当 - さ迷える愛・破	伊丹 AI・HALL	AI・HALL 提携公演
2019.12	大阪	モノガタルカラダ/物語る声	メタモルホール	金満里ソロ × 渡部八太夫・説経祭文
2020.02	横浜	箱庭弁当 - さ迷える愛・破	KAAT 神奈川芸術劇場	TPAM2020 (国際舞台芸術ミーティング) 招聘公演
2020.11	東京	箱庭弁当 - さ迷える愛・破	座・高円寺 1	座・高円寺提携公演
2021.11	伊丹	心と地 - さ迷える愛・急	伊丹 AI・HALL	AI・HALL 提携公演
2021.12	横浜	さ迷える愛・序破急 一挙上演	KAAT 神奈川芸術劇場	YPAM2021 (横浜国際 舞台芸術ミーティング) 招聘公演
2022.3	伊丹	漆黒の赤	AI HALL	金満里ソロ
2022.11	伊丹	白花卉の歌	AI HALL	